

キトーファルコン電気チェーンブロック

定期点検基準マニュアル(EF・EFL・EFM・EFLM・SF形)

1. 点検のすすめ

⚠ 危険

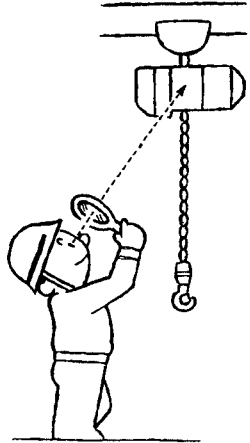
点検は安全の第一歩。日常点検・定期点検を励行しましょう。

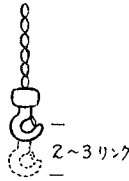
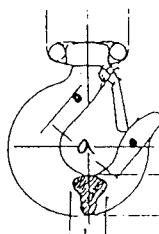
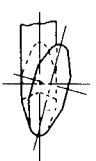
- 0.5 t 以上のクレーンは、「クレーン等安全規則」により、日常・月例・年次の点検が定められています。
- また、月例・年次の点検はその記録を 3 年保存することが義務づけられています。
- 日常点検については、取扱説明書を参照してください。
- この定期点検基準は月例点検と年次点検項目で構成されています。
- 点検項目は標準的使用環境・条件を前提として構成されています。特殊環境・条件下での使用の場合、別途キトーにお問い合わせください。
- 点検結果オーバーホール等される場合別冊分解組立マニュアルを参照し、正しく行ってください。
- 定期点検は専任の保守管理者が行うか、キトーにご相談ください。(又は巻末のキトーサービスネットワークの中からお近くのサービスショップにご相談いただいても結構です)


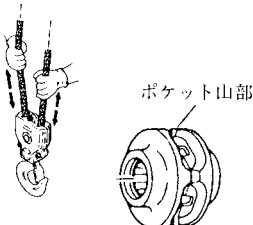
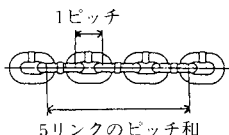

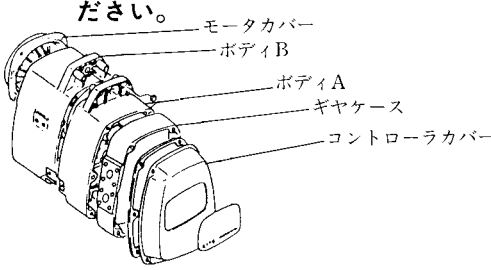
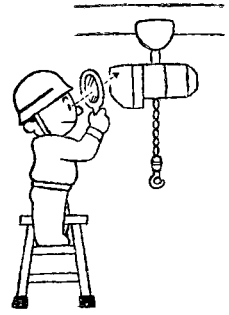
2. 点検基準

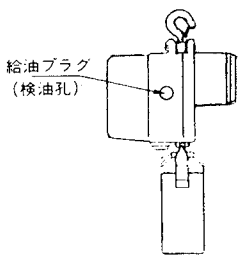
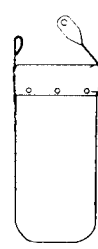
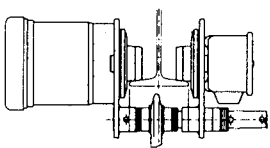
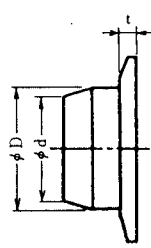
⚠ 危険


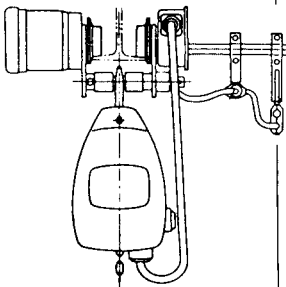
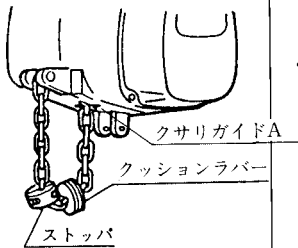
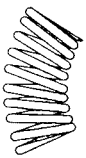
使用限界または判定基準を超えた部品は使ってはいけません。また交換・修理する時は、キトー純正部品以外を使用してはいけません。

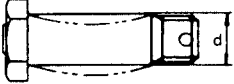
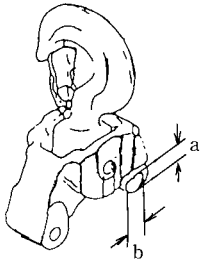
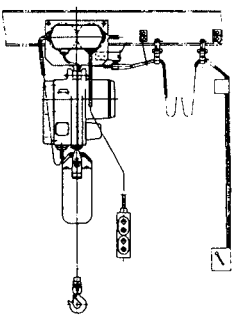
項 目	点 検 方 法	使 用 限 界 ま た は 判 定 基 準
月例点検 1. 外観 ①ネームプレート ②ボディー外観 ③ケーブル・コード類	ー設置された状態で 床上から点検ー ー目視ー 	⚠ 注意 日常点検項目に加えて下記項目をチェックしてください。 ・容量表示がはっきりと読めること。 ・EF・EFL・SF のボディーに破損がないこと。 ・MFフレームに変形がないこと。 ・ナット・ワリピン類がゆるんだり脱落していないこと。 ・オシボタンコードがしっかりと取り付けられていること。 ・給電ケーブルがしっかりと取り付けられていること。

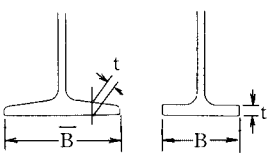
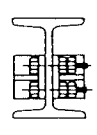
項 目	点 検 方 法	使用限界または判定基準																													
2. 機能テスト	ー軽い荷重を吊って 20～30cm上下及び 走行操作ー	<div>⚠ 注意 音も診断の重要なポイント。日頃電気チェーンブ ロックの動作音にも注意をしてください。</div>																													
①動作確認	オシボタン	<div>・上下左右オシボタンの指示どおり動くこと。</div> <div>・SFにおいて起動しない、または起動に時間がかかるときはコンデンサの劣化または寿命と判定できます。</div> <div>・不規則な回転音などないこと。</div>																													
②異常音	(ギヤ音) (モーター音) (ロードチェーン)	<div>・うなり音やブレーキのこすれ音などないこと。</div> <div>・“バチバチ”というはね出し音がないこと。 (この時チェーンが小さくハネ上がることがあります)</div>																													
③ブレーキ		<div>・操作を止めると速かにブレーキがききモーターが停止すること。</div> <div>上下：停止距離は2～3リンク以内</div> <div>走行：停止距離は200mm以内（荷の揺れ、レールの状態により変わります。）</div>																													
④フリクションクラッチ（リミットスイッチ）	ー無負荷上限 下限まで操作ー	<div>・上限下限のフリクションクラッチが正常に動作すること。</div> <div>・1t&2t上限リミット付…ただちに動作が停止すること。</div>																													
3. シタフック	ー目視&ノギス測定ー	<div>⚠ 注意 購入時 a、b、c を測定し、その数値を下表に記録し基準値として点検する方法をお勧めします。</div> <table><tr><th>基 準 値 (mm)</th><th>限 界 値</th></tr><tr><td>a 寸法＝</td><td>基準値を超えないこと</td></tr><tr><td>b 寸法＝</td><td>5 %以上の摩耗</td></tr><tr><td>c 寸法＝</td><td>5 %以上の摩耗</td></tr></table>	基 準 値 (mm)	限 界 値	a 寸法＝	基準値を超えないこと	b 寸法＝	5 %以上の摩耗	c 寸法＝	5 %以上の摩耗																					
基 準 値 (mm)	限 界 値																														
a 寸法＝	基準値を超えないこと																														
b 寸法＝	5 %以上の摩耗																														
c 寸法＝	5 %以上の摩耗																														
①口の開き																															
②摩耗		<div>・なお公称基準値として下表を参照いただいても結構です。ただし、フックは鍛造熱処理品のためで多少の寸法誤差がでることをご承知おきください。</div> <table><tr><th rowspan="2">定格荷重(t)</th><th>a寸法(mm)</th><th colspan="2">b寸法(mm)</th><th colspan="2">c寸法(mm)</th></tr><tr><th>基準</th><th>基準</th><th>限界</th><th>基準</th><th>限界</th></tr><tr><td>150,250,490kg-L</td><td>42</td><td>17.5</td><td>16.6</td><td>23.5</td><td>22.3</td></tr><tr><td>1</td><td>50</td><td>22.5</td><td>21.4</td><td>31</td><td>29.4</td></tr><tr><td>2</td><td>62.5</td><td>29</td><td>27.6</td><td>40</td><td>38</td></tr></table>	定格荷重(t)	a寸法(mm)	b寸法(mm)		c寸法(mm)		基準	基準	限界	基準	限界	150,250,490kg-L	42	17.5	16.6	23.5	22.3	1	50	22.5	21.4	31	29.4	2	62.5	29	27.6	40	38
定格荷重(t)	a寸法(mm)	b寸法(mm)		c寸法(mm)																											
	基準	基準	限界	基準	限界																										
150,250,490kg-L	42	17.5	16.6	23.5	22.3																										
1	50	22.5	21.4	31	29.4																										
2	62.5	29	27.6	40	38																										
③変形・キズ		<div>・目視でねじれ等変形が明らかなものは使用限界。</div> <div>・シャंक部が片べりしていないこと。</div> <div>・深い切り込みキズ等がないこと。</div> <div>・ボルト・ナット等がゆるんだり、脱落していないこと。</div>																													

項 目	点 検 方 法	使用限界または判定基準																		
④フックの動き		・軽く回ること。																		
⑤フックラッチ		・フックの口の中にしっかりとついていること。																		
		・スムーズに動くこと。																		
		⚠ 危険 フックラッチの外れたフックは使ってはいけません。																		
⑥アイドルシーブの動き	(手で動かしてみる)	⚠ 注意 指を挟まないように注意。																		
		・滑らかに回転すること。																		
		＊ベアリングの破損やシーブジクの変形があると、滑らかな回転ができません。																		
⑦アイドルシーブの摩耗・キズ		・ポケット部に乗り上げキズや摩耗がないこと。																		
4. ロードチェーン	一目視&ノギス測定	⚠ 注意 特にシーブと噛み合う部分を念入りにチェック。																		
①摩耗	(5リンクのピッチの和を測定)	<table border="1"><thead><tr><th rowspan="2">線形(mm)</th><th rowspan="2">定格荷重(t)</th><th colspan="2">5リンクのピッチの和(mm)</th></tr><tr><th>基 準</th><th>限 界</th></tr></thead><tbody><tr><td>5.0</td><td>150 250 490kg-L</td><td>75.5</td><td>77.7</td></tr><tr><td>6.3</td><td>0.5-S 1-L</td><td>95.5</td><td>98.3</td></tr><tr><td>7.1</td><td>1-S 2-L</td><td>106.0</td><td>109.1</td></tr></tbody></table>	線形(mm)	定格荷重(t)	5リンクのピッチの和(mm)		基 準	限 界	5.0	150 250 490kg-L	75.5	77.7	6.3	0.5-S 1-L	95.5	98.3	7.1	1-S 2-L	106.0	109.1
線形(mm)	定格荷重(t)	5リンクのピッチの和(mm)																		
		基 準	限 界																	
5.0	150 250 490kg-L	75.5	77.7																	
6.3	0.5-S 1-L	95.5	98.3																	
7.1	1-S 2-L	106.0	109.1																	
		⚠ 注意 ロードチェーンの摩耗が確認されたら、念のためロードシーブもチェックしましょう。																		
②錆・腐食		・著しい錆や腐食がないこと。																		
		⚠ 注意 ロードチェーンには取扱説明書にもとずき、常に油を塗ってください。																		
③キズ		・深い切り込みキズの無いこと。																		
年次点検	一点検台等を使い近接詳細点検	⚠ 注意 月例点検項目に加えて下記項目をチェックしてください。																		
																				
5. EF・EFL・SF ボディ外観	一目視&ノギス測定																			
①ボディ各部品の変形・損傷		・コントローラカバー、ボディ、ギヤケース、モータカバー等にキズやひび割れがないこと。																		

項 目	点 検 方 法	使用限界または判定基準																																		
②ボルト・ナット・ワリピン類のゆるみ・脱落		<ul style="list-style-type: none">・しっかりと取り付けられていること。⚠ 危険 ワリピン1本の脱落が、本体落下の原因になります。しっかりと、確認してください。・継ぎ目のパッキンやオイルプラグ部分からギヤオイルが漏れていないか。・点検孔近くまでギヤオイルが入っていること。・黒く汚れていないこと。(ギヤオイル：日本石油“ボンノックM260”または同等品)・ロードチェーンの揚程がバケットの許容収容長さより短いこと。 <table border="1"><thead><tr><th>容 量(t)</th><th>150kg</th><th>250kg</th><th>490kg-L</th><th>0.5S</th><th>1-L</th><th>1-S</th><th>2-L</th></tr></thead><tbody><tr><td>バケットサイズと許容最大揚程(m)</td><td>L</td><td>12</td><td>12</td><td>6</td><td>15</td><td>7.5</td><td>15</td><td>7.5</td></tr><tr><td></td><td>S</td><td>6</td><td>6</td><td>3</td><td>8</td><td>4</td><td>8</td><td>4</td></tr></tbody></table> <ul style="list-style-type: none">・布のやぶれ等、破損のないこと。⚠ 注意 ロードチェーンの抜け落ちに注意。・異物が入っていないか。(特に屋外使用のとき注意。)	容 量(t)	150kg	250kg	490kg-L	0.5S	1-L	1-S	2-L	バケットサイズと許容最大揚程(m)	L	12	12	6	15	7.5	15	7.5		S	6	6	3	8	4	8	4								
容 量(t)	150kg		250kg	490kg-L	0.5S	1-L	1-S	2-L																												
バケットサイズと許容最大揚程(m)	L		12	12	6	15	7.5	15	7.5																											
	S		6	6	3	8	4	8	4																											
③オイル漏れ																																				
④オイルの量・汚れ	(点検油孔からドライバーを差し込む)																																			
⑤チェーンバケット																																				
6. MFボディ外観	ー目視&ノギス測定ー																																			
①トロリ各部の変形・キズ		<ul style="list-style-type: none">・ブレーキカバー、モータフレーム、トロリフレーム、セツゾクハコ等に変形や損傷がないこと。・しっかりと取付けられているか。⚠ 危険 ワリピン1本の脱落がトロリ落下の原因にもなります。しっかりと、確認してください。 <table border="1"><thead><tr><th rowspan="2">定格荷重(t)</th><th colspan="2">D (mm)</th><th colspan="2">d (mm)</th><th colspan="2">t (mm)</th></tr><tr><th>基準</th><th>限界</th><th>基準</th><th>限界</th><th>基準</th><th>限界</th></tr></thead><tbody><tr><td>0.5</td><td>56</td><td>53</td><td>53</td><td>50</td><td>10</td><td>7.0</td></tr><tr><td>1</td><td>63</td><td>60</td><td>60</td><td>57</td><td>11.5</td><td>8.0</td></tr><tr><td>2</td><td>75</td><td>71.5</td><td>71</td><td>67.5</td><td>13.0</td><td>9.0</td></tr></tbody></table> <ul style="list-style-type: none">・目視で変形が明らかなものは使用限界。・ツリジクの中心にウエフックが正しく掛けられていること。・ウエフックの口の開きなど変形のないこと。・ツナギジク・ミソナット・ワリピンがしっかりと結合されているか。・EFが前後左右に軽く振れるか。	定格荷重(t)	D (mm)		d (mm)		t (mm)		基準	限界	基準	限界	基準	限界	0.5	56	53	53	50	10	7.0	1	63	60	60	57	11.5	8.0	2	75	71.5	71	67.5	13.0	9.0
定格荷重(t)	D (mm)			d (mm)		t (mm)																														
	基準		限界	基準	限界	基準	限界																													
0.5	56		53	53	50	10	7.0																													
1	63		60	60	57	11.5	8.0																													
2	75	71.5	71	67.5	13.0	9.0																														
②ボルト・ナットワリピン類のゆるみ・脱落																																				
③クルマの摩耗	(ノギス測定) 																																			
④ツリジクの変形																																				
⑤ウエフックの結合																																				

項 目	点 検 方 法	使 用 限 界 ま た は 判 定 基 準
⑥中継ケーブル		<ul style="list-style-type: none"> ・ EF、MFにしっかりと接続されているか。 ・ 損傷はないか。
7. 操作		
①オシボタン スイッチ	ー目視& 操作ー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビスのゆるみ・破損などないこと。 ・ オシボタンの押し込みまたは操作がスムーズに行えること。
②オシボタン コード		<ul style="list-style-type: none"> ・ 保護ワイヤーが本体に取り付けられており、オシボタンスイッチを引っ張っても直接オシボタンコードに力が加わらないこと。 ・ 損傷のないこと。
8. 給電	ー目視&手で 動かしてみるー	
①給電ケーブル		<ul style="list-style-type: none"> ・ トロリ走行全長に対し、長さのゆとりがあること。 ・ 損傷のないこと。
②ケーブルツリテ		<ul style="list-style-type: none"> ・ 軽く動くこと。 ・ 等間隔で取り付けられていること…1.5m毎が適当。 (曲線ビームでは1m毎)
③メッセンジャー ワイヤ		<ul style="list-style-type: none"> ・ ピーンと張っていること。
9. クサリガイド	ー目視ー	
①クサリガイド A		<ul style="list-style-type: none"> ・ チェーンによる当たりキズなどないこと。 <p>⚠ 注意 当たりキズは斜引きなどの誤使用の結果。正しい取扱に注意しましょう。</p>
②クッションラバ ー・クサリバネの 変形		<ul style="list-style-type: none"> ・ 目視でへたりが明らかなものは、使用限界。 <p>⚠ 注意 クッションラバー、クサリバネの変形はフリクション多用の証拠。正しい取扱いに注意しましょう。</p>
③ストップ		<ul style="list-style-type: none"> ・ ロードチェーン端末部にしっかりと取付けられていること。

項 目	点 検 方 法	使 用 限 界 ま た は 判 定 基 準														
10. 内部配線 ① リード線端子の取付け ② 異物の浸入・付着	ーコントローラー カバーをはずし、 内部を目視ー	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの電装部品に、しっかりと固定、取付けられてネジ類のゆるみがないこと。 水滴やごみ等の異物が入っていないこと。 														
11. クサリピン（ダブルタイプ） ① 変形 ② 摩耗	ー取りはずし目視&測 定ー  	<ul style="list-style-type: none"> 目視で変形が明らかなものは使用限界。 ねじ部にキズ・変形のないこと。 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">定格荷重 (t)</th><th colspan="2">直径 d (mm)</th></tr> <tr> <th>基 準</th><th>限 界</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>490kg-L</td><td>6.0</td><td>5.7</td></tr> <tr> <td>1-L</td><td>7.8</td><td>7.3</td></tr> <tr> <td>2-L</td><td>8.7</td><td>8.3</td></tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> a、b の寸法差0.5mm以内 	定格荷重 (t)	直径 d (mm)		基 準	限 界	490kg-L	6.0	5.7	1-L	7.8	7.3	2-L	8.7	8.3
定格荷重 (t)	直径 d (mm)															
	基 準	限 界														
490kg-L	6.0	5.7														
1-L	7.8	7.3														
2-L	8.7	8.3														
③ ウエカナグ結合用穴変形																
12. 手元スイッチ ① ヒューズ・ブレーカー		<ul style="list-style-type: none"> ヒューズまたはブレーカーの容量が適正容量になっているか。 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">定格荷重 (t)</th><th colspan="2">ヒューズ・ブレーカー適正容量 (A)</th></tr> <tr> <th>EF</th><th>EFM</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>250kg 490kg-L</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr> <td>0.5S 1-L</td><td>15</td><td>20</td></tr> <tr> <td>1-S 2-L</td><td>30</td><td>30</td></tr> </tbody> </table>	定格荷重 (t)	ヒューズ・ブレーカー適正容量 (A)		EF	EFM	250kg 490kg-L	10	10	0.5S 1-L	15	20	1-S 2-L	30	30
定格荷重 (t)	ヒューズ・ブレーカー適正容量 (A)															
	EF	EFM														
250kg 490kg-L	10	10														
0.5S 1-L	15	20														
1-S 2-L	30	30														
② アース線の接続																
13. 電氣的測定 ① 電圧	ーテスター・絶縁抵抗 計で測定ー (給電 4 P プラグ部で 測定)	<ul style="list-style-type: none"> 端子がしっかりと接続されているか。 														
② 絶縁抵抗	(充電部と非充電部を 測定…RSTとアース 線間)	<div style="background-color: black; color: white; padding: 2px; display: inline-block;">⚠ 危険 感電に注意</div> <ul style="list-style-type: none"> 定格負荷運転時に本体受電部で定格電圧の±10%以内の電圧が供給されていること。 <div style="background-color: black; color: white; padding: 2px; display: inline-block;">⚠ 危険 電源OFFしてから測定すること。</div> <ul style="list-style-type: none"> 絶縁抵抗が5 MΩ以上であること。 														

項 目	点 検 方 法	使 用 限 界 また は 判 定 基 準
③接地抵抗	(接地部分で測定)	・ 第 3 種接地 (接地抵抗100Ω以下) がされていること。
14. 走行レール	ー目視&ノギス測定ー	
①走行路面		・ ペイント・油・異物などがついていないこと。
②変形・摩耗		・ フランジのネジレやダレ等の変形がないこと。 ・ 走行面が著しく摩耗していないこと。 ・ Bの使用限界：新品時の95%まで。 ・ tの使用限界：新品時の90%まで。
③取付ボルト	(点検用ハンマーで打診)	・ ゆるみのないこと。
④ストッパ		・ ビーム両端の両面共、しっかりと取付けられていること。
15. テスト		
①無負荷機能テスト		⚠ 危険 必ず無負荷機能テストを確認してから定格荷重テストをしてください。 ・ 月例点検項目を参照 〃 〃 〃 〃
・ 動作確認 ・ 異常音 ・ ブレーキ ・ フリクションクラッチ ・ リミットスイッチ		
②定格荷重テスト		・ 定格荷重を吊って操作しても機能に異常が出ないこと。

キトーファルコン電気チェーンブロック

定期点検チェックシート

機 種	定格荷重	Model Lot No.	貴社管理No.	設置年月日	設置場所	検査証番号有効期日
						年 月 日まで

■0.5t以上のクレーンは「クレーン等安全規則」によって点検記録を3年間保存することが義務づけられています。

▲ 注意 このチェックシートはキトーの定期点検基準マニュアルをベースとした標準サンプルです。お客様の使用環境・条件に適した点検項目を決めてください。

◆ 危険 点検結果“異常有り”と判断された製品は絶対使用しないこと。ただちに保守管理者に修理をたのむか、キトーにご相談ください。

■点検結果表示例：○＝良好、△＝次回交換(調整)、×＝異常有り交換(調整)を要す。

EF・EFL

対象	区分	点 検 項 目	点 検 実 施 年 月 日					
月 例 点 検	外 観	ネームプレート						
		ボディ外観						
		ケーブル・コード類						
	機 能	動作確認						
		異常音						
		ブレーキ						
		フリクションクラッチ(1t&2t上限リミットスイッチ)						
	フ ック	口の開き						
		摩 耗						
		変形・キズ						
		フックの動き						
		フックラッチ						
		アイドルシーブの動き						
		アイドルシーブの摩耗・キズ						
	ロ ー ド チ ェ ー ン	摩 耗						
		錆・腐食						
		キ ズ						

MF・MFL

月 例 点 検	外 観	ネームプレート						
		フレームの変形						
	機 能	動作確認						
		異常音						
		ブレーキ						

EF・EFL

対象	区分	点 検 項 目	点 検 実 施 年 月 日					
年 次 点 検	ボ デ イ 外 観	ボディ各部品の変形・キズ						
		ボルト、ナット、ワリピン類のゆるみ・脱落						
		オイルもれ						
		オイルの量・汚れ						
		チェンバケット						
	操 作	オシボタンスイッチ						
		オシボタンコード						
	給 電	給電ケーブル						
		ケーブルツリテ						
		メッセンジャーワイヤ						
	フ ョ リ ン ク 回 シ リ	クサリガイドA						
		クッションラバー・クサリバネの変形						
		ストッパ						
	内 部 配 線	リード線端子の取付						
		異物の浸入・付着						
	ク サ リ ピ ン	変 形						
		摩 耗						
		ウエカナグ結合用穴の変形						
	手 元 ス チ	ヒューズ、ブレーカー						
		アース線の接属						
	電 気 測 定	電 圧						
		絶縁抵抗						
		接地抵抗						
	テ ス ト	無負荷機能テスト						
		定格荷重テスト						

MF・MFL

年 次 点 検	ボ デ イ 外 観	ボディ各部品の変形・キズ						
		ボルト、ナット、ワリピン類のゆるみ・脱落						
		クルマの摩耗						
		ツリジクの変形						
		ウエフックの結合						
		中継ケーブル						
	走 行 レ ー ル	走行踏面						
		変形・摩耗						
		取付ボルト						
		ストッパー						

実 行	点 検 者						
チェック	保守管理責任者						

全国にゆき届いたキトーサービスネットワーク

北海道	大 栄 電 機 有 限 公 司 伊 藤 機 械 製 作 所 セイデンサービス 内 水 野 電 機	函館市海井町17-21 札幌市東区東条5条1-3-6 札幌市白石区北郷六条9-1-7 旭川市六条通15-26-6	0138-42-1594 0111-784-3633 0111-873-9766 0166-23-4562	南 竹 内 電 機 有 限 公 司 T. S. 電 機 工 作 所 南 エ ス ティ テ ク ノ ス	旭川市永山8条1-1-11 帯広市東一条南7-9 釧路市春保8-4-18	0166-24-7799 0155-23-4768 0154-92-3000
	山 内 電 機 有 限 公 司 新 栄 電 機 工 業 有 限 公 司 須 賀 電 機 有 限 公 司 ム ト ー 電 機 有 限 公 司 佐 々 木 電 機 本 店	会津若松市七日町11-4 須賀川市大字森宮字安藤177-17 仙台市宮城野区扇町5-9-20 石巻市山下町2-5-1 盛岡市津田町1-1-50	0242-22-5777 0248-72-2195 022-232-5404 0225-95-4433 0196-36-3268	南 八 戸 鉄 工 所 佐 々 木 電 機 有 限 公 司 穴 山 電 機 工 業 有 限 公 司 朝 倉 電 機 有 限 公 司 山 形 電 機 有 限 公 司	八戸市大字河津木字北沼15-7 青森市港町1-13-13 秋田市土崎港中央2-9-28 山形市北町1-4-1 新庄市上金沢町4-7	0178-28-3830 0177-41-0287 0188-45-1434 0236-81-7327 0233-22-4127
関東	三 幸 製 作 有 限 公 司 三 幸 製 作 所 (下 妻 工 場) エム・エム・ユーザーサービス シイ・エス・エス・エス・エス・エス 鈴 木 電 機 有 限 公 司 小 林 電 機 有 限 公 司 中 山 電 機 有 限 公 司 笠 井 電 機 有 限 公 司 光 電 機 有 限 公 司 赤 井 電 機 有 限 公 司 笠 井 電 機 有 限 公 司 三 幸 フ レ ー ム 三 幸 電 機 工 業 (株 主 サービス) 三 幸 ホ イ ス ト 根 本 電 機 工 業 有 限 公 司 伊 藤 電 機 工 業 有 限 公 司	日立市昭和町24-35 日立中央流通地区内 群馬県東村大字村松263-6 結城市八千代町川尻785-3 結城市大字結城12170-7 土浦市板谷1-710-38 宇都宮市清住2-6-9 伊勢崎市富町144 高崎市江本町1019-1 高崎市新保町198 沼田市高橋町4640-5 前谷市院屋町3-4-19 浦城市大字宮前599-2 川崎市下谷町809-2 草加市清町15 板橋区板橋2-28-14 墨田区亀江4-20-8 江戸川区葛飾町7-23-17	0294-23-8553 029-282-1434 0296-45-1672 0296-32-3120 0298-31-2792 028-622-5952 0270-25-1914 0273-22-6156 0273-52-7117 0278-23-3912 048-524-5566 048-596-1771 0482-32-2771 0489-42-1250 03-5363-3251 03-3623-5512 03-3679-2235	南 堀 田 電 機 工 業 有 限 公 司 森 電 機 製 作 所 富 士 サ ー ビ ス 工 業 有 限 公 司 南 西 エ ン ジ ニ ア リ ン グ サ ー ビ ス 南 藤 原 電 機 製 作 所 南 西 京 東 ク レ ー ン ワ タ ナ ベ 小 松 電 機 工 業 有 限 公 司 南 伊 藤 電 機 工 業 有 限 公 司 (千 葉 工 場) 南 天 昌 機 電 社 南 天 昌 機 電 社 (市 街 事 業 所) 南 長 誠 ク レ ー ン サ ー ビ ス 南 日 興 工 業 有 限 公 司 南 フ ャ ー ム 電 機 工 業 有 限 公 司 南 達 達 産 業 有 限 公 司 南 コ パ メ ン テ ナ ス 南 川 ク レ ー ン サ ー ビ ス 南 西 エ ン ジ ニ ア リ ン グ	大田区大森東1-15-8 大田区大森東5-27-2 小平市小川町5-16-8 府中市天神町3-15-21 スイス・AA306 八王子市中野上町4-24-6 八王子市元八王子町3-2972-8 千葉市花見川区千種町49-13 千葉市花見川区三角町116 君津市人見1181 市原市出津西1-2-44 富津市福徳1519-1 川崎市川崎区小川町19-1 川崎市中原区北谷町56-43 横浜市長沢区藤沢2-1-17 横浜市港北区新吉田町5630-8 大和市大和南2-8-32 厚木市長谷1391-17	03-3762-6871 03-3766-7700 042-345-1800 042-389-8086 0426-25-5390 0426-63-4579 043-259-4559 043-259-9041 0439-55-5512 0436-23-1088 0439-87-5311 044-211-0331 044-542-5595 045-791-5651 045-592-7275 046-264-2210 046-250-3767
	大 和 電 機 工 業 有 限 公 司 機 器 新 製 サ ー ビ ス 近 藤 電 機 有 限 公 司 柏 崎 電 機 有 限 公 司 サ ト ー マ ッ ク 南 竹 村 電 機	新潟市豊2-3-30 新潟市新田516-2 長岡市川崎町2749-1 柏崎市田郷3-1-32 上越市春日町1-6-18 長野市南長池440	025-273-7177 025-262-0050 0258-35-1330 0257-23-1331 0255-43-2489 026-241-4112	中 村 ジ ャ ッ キ 南 芝 野 電 機 南 山 電 機 サ ー ビ ス 南 高 橋 電 機 南 小 山 モ ー ト ル	松本市神林3939-1 岡谷市本町4-1-16 甲府市辻吉2-6-16 甲府市辻吉1-17-1 富士吉田市下吉田5143-5	0263-26-8863 0266-22-2086 0255-25-0032 0255-222-8986 0255-22-1255
東海	誠 電 機 有 限 公 司 望 月 電 機 工 業 有 限 公 司 南 田 中 工 機 有 限 公 司 鈴 河 機 工 有 限 公 司 南 K D K 南 上 海 電 機 工 業 有 限 公 司 田 中 ク レ ー ン サ ー ビ ス 南 エ ス ティ テ ク 南 山 田 電 機 有 限 公 司	沼津市玉江町3-7 富士市伝法1242-4 富士市伝法橋本江道310-3 静岡市清水区セツ新屋513-1 浜松市西区町1013 磐田市葛山1104 豊橋市飯村南2-19-13 豊橋市花田町越水6 岡崎市渡町大橋108	0559-32-4395 0545-52-2058 0545-32-2173 0543-45-2906 053-438-2330 055-997-1623 0532-61-6705 0532-31-9325 0564-33-6250	神 尾 電 機 有 限 公 司 南 海 コ イ ス ト 工 業 有 限 公 司 南 名 古 屋 コ イ ス ト 工 業 有 限 公 司 南 後 藤 電 機 製 作 所 南 ノ 乙 エ ン ジ ニ ア リ ン グ 正 栄 電 機 有 限 公 司 南 フ ャ ー ム 南 オ ー ザ	刈谷市丸田町3-21 大府市大府町48-2 名古屋市中区栄2-6-17 一宮市大光町寺方11-1 稲沢市稲沢町西道29-1 豊田市長島町中野357-1 四日市市平町19-8 津市久居町神町1490-17	0566-21-1714 0562-48-2191 052-822-1535 0565-51-8951 0587-35-2400 0573-25-2324 0593-65-6226 0592-56-4679
	南 森 山 電 機 製 作 所 南 金 沢 ホ イ ス ト	富山市今木町1-1 松任市平松町329-22	0764-41-2856 0762-76-4846	南 北 陸 コ イ ス ト サ ー ビ ス	福井市三ノ宮町13号11-2	0776-22-5437
近畿	南 厚 根 電 機 製 作 所 南 町 田 ホ イ ス ト サ ー ビ ス 南 神 東 電 機 サ ー ビ ス 南 白 崎 電 機 有 限 公 司 安 治 川 電 機 工 業 有 限 公 司 南 共 立 電 機 製 作 所 南 共 栄 エ ン ジ ニ ア リ ン グ	彦根市大坂町20-22 杜方市津田北町2-34-12 津市川市豊里町6-5 門真市松生町3-4 大阪市西区大東南2-26-13 東大阪市豊江3-11-31 交野市豊江3-27-6	0749-22-1654 072-858-2373 072-832-7650 06-6908-2812 06-6582-5173 0729-61-4690 072-892-8660	南 井 田 電 機 工 業 有 限 公 司 南 前 田 電 機 工 業 有 限 公 司 南 ハ マ ヤ エ ン ジ ニ ア リ ン グ 南 長 田 電 機 工 業 有 限 公 司 南 阿 江 電 機 有 限 公 司 南 大 橋 電 機 有 限 公 司	京都市蓮通市場356-2 和歌山市東町21 宝塚市安富西4-553-1 神戸市長田区5番町2-6-40 西宮市小坂町37-72 兵庫県川崎町庄田406	0724-82-5773 0734-24-4404 0797-85-1588 078-576-3252 0795-22-7394 0790-62-2049
	東 洋 電 機 工 業 有 限 公 司 南 福 栄 エ ン ジ ニ ア リ ン グ 南 門 永 鉄 工 有 限 公 司 南 ハ マ ヤ 電 機 有 限 公 司 南 高 工 業 有 限 公 司 南 長 港 電 機 工 業 有 限 公 司	岡山市清安南町565-1 岡山市千代569-9 津波市昭和町5-23 出雲市天神町188-1 福山市津之郷町大字津之郷82-1 浜市海岸1-1-3	086-263-0114 086-293-6645 0859-44-6200 0853-22-7226 084-951-2828 0823-25-5555	中 松 電 機 工 業 有 限 公 司 中 平 電 機 工 業 有 限 公 司 南 田 物 産 有 限 公 司 二 葉 電 機 工 業 有 限 公 司 三 島 工 業 有 限 公 司 南 ク レ ー ン メ ン テ ン ス (下 関 支 店)	広島市南区平品神田4-9-19 豊田郡安芸津町大字馬早3154-4 尾道市昭和町1-14-5 尾道市大字東屋766 宇部市大字崎間作719-3 下関市京島町1-9-7	082-254-1222 0846-45-2832 0827-22-4579 0834-25-1055 0836-41-7358 0832-67-8831
四国	南 制 御 設 計 有 限 公 司 南 機 本 利 電 機 有 限 公 司	高松市中野町13-3 高松市多肥上町2048-8 徳島市南島田町2-69-2	087-835-1171 087-888-0880 088-631-9203	南 細 川 電 機 有 限 公 司 佐 藤 電 機 工 業 有 限 公 司 南 近 藤 電 機 有 限 公 司	高知市比島町3-20-2 新居市坂下443-1 松山市土居町330	0888-73-3910 0897-41-5025 089-973-2888
	南 ク レ ー ン メ ン テ ン ス 南 田 中 電 機 製 作 所 共 栄 電 機 有 限 公 司 大 機 工 業 有 限 公 司 南 竹 崎 電 機 工 業 有 限 公 司	北九州市小倉北区西港町63-3 福岡市博多区吉塚6-7-35 多久市北多久町大字小竹2010-3 長崎市元町11-6 熊本県熊本市3-11-7	093-561-1454 092-621-8514 0952-75-6602 0958-26-5385 096-338-8254	野 田 電 機 工 業 有 限 公 司 南 知 花 機 械 工 業 有 限 公 司 南 協 立 電 機 製 作 所 南 日 昇 エ ン ジ ニ ア サ ー ビ ス 南 エ レ テ ク 長 崎	大分市三佐6-2-68 宮崎市下北方町台木719 鹿児島市七島1-3-5 高松市高松町4-9-17 佐世保市桂木元町2673-10	0975-21-6190 0985-24-2020 099-262-1861 098-879-1035 0956-41-6717

○本マニュアル仕様は予告なしに一部変更する場合があります。



■本社工場 〒409-3853 山梨県中巨摩郡昭和町築地新居2000
 ■東京本社 〒163-1416 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル16F TEL.03-5371-7320
 札幌 0111-864-3264 新潟 0481-527-8050 静岡 05371-61-1177 岡山 0861-243-0882
 仙台 0221-291-0145 千葉 0431-206-0511 名古屋 052-726-8686 広島 0821-251-8800
 新潟 0251-247-1381 横浜 045-548-3551 大阪 078-262-3611 福岡 0921-483-6661
 小 山 0285-28-1141 甲 信 0551-275-7608 大 阪 061-697-6021

取扱店